別記第８号様式

地域づくり総合交付金（地域づくり推進事業）に係る事業効果報告書

令和　　年　月　　日

○○総合振興局長・振興局長　様

交付事業者名　　　　印

地域づくり総合交付金（地域づくり推進事業）の交付事業について、交付要綱の規定により、次のとおり令和　　年度の事業効果を報告します。

記

１　交付対象事業の概要

（１）事業名

（２）交付年度　　令和　　年度 ※複数年度に渡り交付金を交付された場合は最終交付年度を記載

　　　　　　　・報告書提出回数（※事業効果報告書の提出回数に○を記載）

１回目（　　　）　２回目（　　　）　３回目（　　　）

（３）事業内容

２　事業効果等に関する状況

|  |
| --- |
| （事業によって得られた実績や、事業がもたらした地域への効果等について記載してください。また、実績については具体的な数値等で示してください。） |

※事業効果等に関する状況については、記載内容を補完又は証明する資料（利用状況、写真等）を添付すること。

３　今後の課題及び方向性

|  |
| --- |
| （これまでの実績等を踏まえ、今後の課題（改善すべき事項）及び取組の方向性について記載してください。） |

【　記　載　例　】

別記第８号様式

地域づくり総合交付金（地域づくり推進事業）に係る事業効果報告書

平成２５年４月○日

○○総合振興局長　様

○○町長　　印

地域づくり総合交付金（地域づくり推進事業）の交付事業について、実施要綱の規定により、次のとおり平成２４年度の事業効果を報告します。

記

１　交付対象事業の概要

（１）事業名　　　農業振興施設等整備事業（××××設備導入事業）

（２）交付年度　　平成２３年度 ※複数年度に渡り交付金を交付された場合は最終交付年度を記載

　　　　　　　・報告書提出回数（※事業効果報告書の提出回数に○を記載）

１回目（　○　）　２回目（　　　）　３回目（　　　）

（３）事業内容　　××××設備の整備

２　事業効果等に関する状況

|  |
| --- |
| （事業によって得られた実績や、事業がもたらした地域への効果等について記載してください。また、実績については具体的な数値等で示してください。）  本町においては、地域の畑作農業の情勢と輪作体系上、馬鈴薯及びにんじん生産の振興が必要不可欠な状況にあり、農業所得減を補うための品目横断的な施策として、加工用馬鈴薯及びにんじんの作付増加による所得向上を目標としている。このため、農作業の効率化、品質及び生産性の向上を図るため、本事業において××××設備を導入したが、その結果、対象作物の収穫面積等が増加し、農家所得の増加、作業効率の改善といった効果が現れている。具体的な効果は次のとおり。  ・収穫面積　H24実績：○ha　 （対前年比 ○％増　H23 □ha、H22 △ha）  　・生産量　　H24実績：○ t 　 （対前年比 ○％増、H23 □t、H22 △t）  　・販売高　　H24実績：○百万円（対前年比 ○％増、H23 □百万円、H22 △百万円） |

３　今後の課題及び方向性

|  |
| --- |
| （これまでの実績等を踏まえ、今後の課題（改善すべき事項）及び取組の方向性について記載してください。）  　平成２４年度は上記２のとおり効果が得られたため、引き続き農作業の効率化、品質及び生産性の向上を図るが、○○の点については、◇◇◇◇といった課題があるため、平成２５年度はこの点について□□□□、△△△△などを実施することによって改善を試み、さらなる事業効果の発揮に努めることとする。 |